



ぎおんばら

- 目指す児童像
- 健康で明るい子(たくましく)
 - 進んで学ぶ子(かしこく)
 - 心の豊かな子(なかよく)

令和3年3月12日発行 発行者：秋山 貴子

ご卒業 おめでとうございます 3月

3月19日(金)に令和2年度の卒業式を行います。本年度は、62名の6年生が本校を巣立っていくこととなります。別れは寂しいものです。しかし、これまで支えてくださった全ての皆さまに「感謝」し、卒業して欲しいと願っています。今年度は、4月から学校が休校になり、分散登校を経て6月から通常登校になりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止により三密を避け、マスクを常備着用、新しい生活様式での生活、6年生が活躍する場を作り出せない状況が続き、心苦しかったです。そんな中、子どもたちはとても前向きに生活してくれました。「ありがとう」の気持ちでいっぱいです。

子どもたちには無限の可能性があり、その力を信じ、教職員一同、卒業後の活躍を祈っております。



卒業式予行

3月10日(水)、5年生と一部の教職員の見守る中、卒業式の予行を実施しました。6年生の「起立や礼の様子」「卒業証書授与」「話を聞く態度」「歩く仕草」とても立派でした。5年生も児童の代表として、素晴らしい態度で予行に臨んでくれました。



* 令和2年度卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため卒業生・保護者・児童代表(5年生)・教職員で実施します。

教頭先生の卒業式

3月10日、卒業式予行の後、6年生が今年度末で退職される教頭先生の「卒業式」を開催してくれました。6年生から「卒業証書」と手作りの記念品が教頭先生に渡されました。サプライズの催しに教頭先生は驚いていました。6年生の素敵な企画に感動しました。



*教頭先生は令和2年度下野市教育委員会表彰において「優秀優良教職員」として表彰されました。

馬頭琴の演奏

3月10日、2年生の保護者の方に子どもたちの前で「馬頭琴」を演奏していただきました。2年生の国語の教科書に「スーホの白い馬」という物語があります。その物語に登場する楽器が「馬頭琴」です。馬頭琴による「モンゴルの曲」「北国の春」「パプリカ」の演奏を聴いたり、馬頭琴に触れたり、子どもたちは大興奮でした。素敵な演奏（体験）をありがとうございました。



6年生を送る会

2月25日、業間休みの時間に、下級生を代表して5年生が「6年生送る会」を開きました。

2月中旬から、学年ごとに6年生と一緒に遊ぶ「共遊」の時間を作ってきました。低学年は「しっぽとり」中学年は「ドッジボール」5年生は「ドッジビー」と「ケイドロ」の2つを楽しみました。下級生から、みんなでお礼の言葉を伝えたり、手作りのプレゼントを渡したりしました。優しく遊んでくれた6年生、本気で一緒に走ってくれた6年生、素敵な時間になりました。



幼保小交流活動

2月19日、幼稚園児や保育園児と小学生が交流をする活動が行われました。幼稚園や保育園の子どもたちとの関わりの中で、1年生が年少者に対する思いやりの心をもって接することの大切さを学びます。また、幼稚園児や保育園児が、小学校を見学することで、明るい希望をもてるようになります。1年生は小学校の様子を紹介し、プレゼント（折り紙のランドセルとお手紙）を渡しました。



全校集会（表彰）

3月9日、全校集会（表彰）を校庭で行いました。「書き初め展」「ゴミ減量化ポスターコンテスト」「全国児童才能開発コンテスト」「下野市教育委員会優秀優良者表彰」「下野市優良児童表彰」「学校給食週間優秀作品」「栃木県及び下都賀地区理科研究展覧会」「明るい選挙啓発ポスターコンクール」で素晴らしい活躍をした児童の表彰を行いました。

